次号から3回にわたり

「男性の育児休業制度の活用を通じ、男女ともに仕事と生活の両立の 実現を」をテーマとした連載をスタートします!

● 「男性の育休活用」で 男女ともに仕事と生活の両立の実現を

生保労連では、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組みの一環として、各種両立支援制度の活用を推進しています。とりわけ、男性の育児休業制度の活用による家庭責任の分かち合いは、男女がともに力を発揮できる職場づくりをめざす男女共同参画の観点からもますます重要となっています。そこで、次号より3回にわたり、標記をテーマとした連載を行います。

●男性の育児休業取得率は依然として低い状況

厚生労働省の2018年度育児休業取得者割合の調査結果を見ると、女性が82.20%であるのに対し、男性は6.16%と低い状況にあります。生保産業全体(労連調査)では、男性の育児休業取得者数は増加傾向にあり、取得

率100%を達成している会社もありますが、取得日数が短い等、その運用には課題もある状況です。



●好事例の共有を通じて「男性の育休活用」 促進を

こうした現状を踏まえ、学識者や実際に育児休業を取得した組合員の方へのインタビューを実施していきます。みなさんの職場において、男性の育児休業制度の活用を通じ男女ともに仕事と生活の両立の実現をめざしていく際の参考にしていただければと思います。